

2023年3月8日

SUBARUの2023年モデルが新基準を採用したIIHS安全性評価で5つの賞を獲得 (米国仕様車が対象)

- 米国 IIHS*1 は、2023 年評価より側面衝突試験、歩行者前面衝突予防性能試験、ヘッドライト性能試験において新基準を採用
- アセント、アウトバック、ソルテラ(2022年11月以降生産車)が最高評価のトップセイフティピックプラスを獲得
- 歩行者前面衝突予防性能試験において今回賞を獲得した全5車種が最高評価の「Superior」を獲得



2023年モデルアウトバック(米国仕様車)



2023 トップセイフティピックプラス ロゴ

SUBARU が米国で販売している 2023 年モデルが、米国 IIHS によって行われた 2023 年安全性評価において、3 つの「トップセイフティピックプラス(TSP+)」と 2 つの「トップセイフティピック(TSP)」の、計 5 つの賞を獲得しました。

2023 トップセイフティピックプラス(TSP+)獲得車種(米国仕様車)

- ・アセント: 6年連続のTSP+獲得*2
- ・アウトバック: 15年連続のTSP以上獲得*2
- ・ソルテラ(2022年11月以降生産車): TSP+初獲得

2023 トップセイフティピック(TSP)獲得車種(米国仕様車)

- ・レガシイ: 18年連続のTSP以上獲得*2
- ・フォレスター: 17年連続のTSP以上獲得*2

IIHSは、2023年評価よりTSPおよびTSP+の評価基準を厳格化し、側面衝突試験、歩行者前面衝突予防性能試験、ヘッドライト性能試験において新基準を採用しました。最も大きな変化点として、2021年から導入している新側面衝突試験における側面衝突時に発生するエネルギーが従来試験から82%増加しています。TSPを獲得するには、新試験において「Good」もしくは「Acceptable」の獲得、TSP+を獲得するには「Good」の獲得が求められます。

その他にもTSP+獲得基準として、新たに夜間の歩行者前面衝突予防性能試験が設定されました。新基準では、歩行者前面衝突予防性能試験で日中および夜間の両条件において、「Advanced」もしくは「Superior」の獲得が求められます。TSPを獲得するには、日中条件のみにおいて「Advanced」もしくは「Superior」の獲得が求められます。

なお、TSPの要件を更に強化したTSP+が2013年に導入されて以降SUBARUが獲得したTSP+の累計は69となり、米国内ブランド別の累計獲得数として最多です。*2*3

*1: Insurance Institute for Highway Safety(道路安全保険協会)

*2: 適用対象は米国仕様車。Subaru of America, Inc.とSubaru Canada, Inc.の調査結果に基づく。

*3: 2023年2月時点